

図書館連続講座によせて

青梅市の図書館を指定管理者が管理・運営を開始して、今年でちょうど十年となりました。図書館で働くスタッフも約七割が九年以上勤務しています。

図書館で大切な仕事として先ず「コミュニケーション」があります。スタッフ同士もさることながら、利用者の方、自治体、学校の先生などとのコミュニケーションが取れなければ図書館の運営は成り立ちません。

五年前から蔓延した新型コロナウイルスの影響で、図書館の利用者は一時的に大きく減少してしまいました。市民の皆さんが図書館に来てくれなくなってしまうのです。図書館としては、コロナの最中もオンラインで本の朗読ビデオを流したり、おはなし会をひと組の親子と対面で行ったりしてコロナを克服しようと手を尽くしてきました。しかしながら、思うように利用が回復したとは言えない状況です。

そこで、四月から企画したのが、「図書館連続講座」です。副題に「図書館を知ろう」と付けているのは、利用者には図書館の便利な使い方を知っていただくという意味と、図書館の今の現状も同時に知ってもらおう、という意図も含んでいます。スタッフのコミュニケーション能力向上もできれば良い、と思います。

今年の九月から十月にかけては図書館システムの更新が行われます。十月以降に新しいシステムの使い方を紹介する講座も予定しています。ご参加いただければ幸いです。

青梅市図書館 館長 島田正樹



図書館連続講座『図書館を知ろう』

第一回「図書館オリエンテーション」を終えて

令和七年四月二十六日(土)に図書館連続講座『図書館を知ろう』第一回『図書館オリエンテーション』を開催しました。

中学生から七十代までの幅広い年代の方、十三名にご参加いただき、青梅の図書館のなりたちや、図書館の基礎知識(本の並びかた、館内検索機での検索方法、検索結果のレシートの見方)ウェブ版検索の使い方のコツなどスライドを活用して詳しく学びました。

途中行われた館内見学では、特色あるコーナーや展示などの紹介や、ふだん入ることが出来ない書庫やバックヤードの見学も行いました。また、用意されたレシートをもとに本を探す体験を行うなど約三十五分じっくりと館内を見学しました。

ウェブ版検索の説明では、検索の事例を交えて使い方のコツなどのレクチャーを受け、約一時間四十五分、図書館の基礎知識をしっかりと学んでいただきました。

ご参加いただいた方からは、「丁寧、詳しい説明のおかげで図書館のことがますます好きになりました」、「図書館利用法について学ぶ、これ以上ない貴重な機会、これぞオリエンテーション。読むことの道しるべとなりました」、「詳しい利用の仕方がわからなかったのが、大変参考になりました」などの声を寄せていただきました。

図書館のこともっと知りたい!利用したい!という熱意が感じられる講座となりました。

今後も皆様のご期待に添えるよう連続講座を開催して参ります。

次回以降の図書館連続講座もお楽しみに!



第9回 青梅市図書館を使った 調べる学習コンクール

調べる学習コンクールを、今年度も開催します。昨年度の応募数は666作品でした。

作品募集期間：令和7年9月1日（月）～9月15日（月・祝）

募集部門：小学生の部/中学生の部（対象：青梅市に在住、または在学の小・中学生）

募集作品：公共図書館や学校図書館の資料を使って調べまとめた作品。

身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなどテーマは自由。

授業などで取り組んだ作品やグループでも応募できます。

応募方法：作品ごとに「応募カード」を添えて、市内小・中学校に通っている児童・生徒は学校へ提出。

その他の場合は中央図書館へ持参または郵送してください。

*「応募カード」は市内各図書館窓口で配布、または、図書館ホームページからダウンロードしてください。

応募・問い合わせ：中央図書館 調べる学習コンクール事務局 TEL0428-22-6543

詳細は広報おうめ7月1日号、または募集要項をご覧ください。

サポートイベント

#コンクールに応募するお子さんがいる保護者向け

調べる学習 はじめの一步！
保護者編

#大人向け調べる学習体験ワークショップ付き
#日時：7月21日（月・祝）午前10時～12時
#講師：中央図書館スタッフ

#コンクールに応募する3年生以上の小学生向け

調べる学習 はじめの一步！
子ども編

#画用紙一枚でつくる「ミニ調べる学習」！
#日時：8月3日（日）午前10時～12時
#講師：中央図書館スタッフ

7月4日（金）午前9時から参加受付開始！

詳細はホームページ、または館内ポスターをご覧ください。

中央図書館参考図書

中央図書館の4階には、青梅市や他の自治体に関する「地域行政資料」や地域の歴史をテーマとした「郷土資料」の他に、調べ物に使う「参考図書」を所蔵しています。2階の新聞・雑誌、視聴覚資料や3階の一般書・児童書に比べて、手に取っていただく機会の少ない参考図書をご紹介します

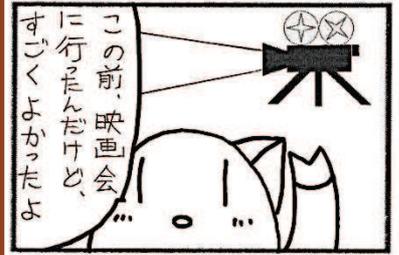
『全国映画・ドラマロケ地事典 2』

R778.0ゼ2 日外アソシエーツ/編集・発行 2024年/刊

散歩をしていたら、映画の撮影をしている所に出くわした事があります。恐る恐る「何の撮影ですか？」と尋ねてみたら「未公開なので詳しいことは申し上げられません」と、教えてはもらえませんでした。このように公開前の映画やドラマの情報は関係者でなければ知る事はできませんが、すでに公開した映画やドラマのロケ地がわかるのが、この事典です。1990年代後半以降の作品を収録した『全国映画・ドラマロケ地事典 1』に続き、2011年～2024年前半までの作品が収録されています。

第1部『作品別一覧』では、知りたい作品の場面ごとのロケ地と出演者やスタッフの情報が掲載されています。第2部『地域別一覧』では都道府県別ごとのロケ地が探せます。「今度旅行をするけれど近くにはどんなロケ地がある？」と、事前に調べるのも面白そうです。因みに青梅市はどうかと調べると、2015年作品のドラマ『花咲舞が黙ってない』これは青梅市役所がロケ地。2018年作品の『99.9%刑事専門弁護士』は武蔵御嶽神社がロケ地になっていると記載されています。この事典でお好きなドラマのロケ地巡りなどしてはいかがでしょうか？

このほかにも中央図書館には、通常書店では目にすることのない資料があります。ご来館の際にはぜひ4階まで足をのばしてみてください。



ねこ次郎最近、読書会の楽しさに目覚めた



ゆき、アソソ映画好き

青梅市図書館おすすめ資料

『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』

三宅 香帆 / 著
2024年 集英社
019.0ミ
所蔵：中央・梅郷

仕事や家事に追われ、気づけばスマホを眺めて一日が終わっていることがあります。この本は、そうした日々にもそっと寄り添い、読めなくなった理由や背景を丁寧に紐解いてくれます。

時代とともに変化してきた働き方や生活環境、そして当時のベストセラーに注目しながら私たちと読書の関係を見つめ直します。

本とは何か、読むとはどういう営みかを問い直し、新たな本との関係から離れてしまった自分を責めるのではなく、本と向き合う新しい方法を提案してくれる一冊です。

『スクリーンのなかの障害』

堀 幸枝 / 著
2024年 フィルムアート社
778.0バ
所蔵：中央

11月から「東京2025デフリンピック」が開催されます。日本では初めての開催で、第一回大会から百年目の佳節となります。そこで、映画のなかで「障害」を扱った映画について論じたこの本を紹介しします。

「映画の中の…」で始まるタイトルの本が幾多も刊行されています。絵空事の分析をしてなにが面白いのか？と言われてしまっていますが、その映画に触れた（見た）人が多いほど、その本は説得力を増します。本書で扱うのはその映画の媒体の表現方法、演者を取り巻く環境全てを取り上げます。最近の作品『ケイコ、目を澄ませて』や『サウンド・オブ・メタル』など取り上げ、表現方法に得心することもあります。80年代の『レインマン』、90年代『フォレスト・ガンプ』も登場し、もう一度見たいと思わせてくれます。映画ファン一読の書です。



青梅市図書館カレンダー
令和7(2025)年6月~8月

	日	月	火	水	木	金	土
6月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					
7月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
8月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

*
○
印
は
全
館
休
館
日

今後の主な行事予定(中央図書館)

3か月児~4歳児向けのおはなし会

☆おはなし会『絵本の森』：毎月第2土曜日 11:00~
対象:3か月児~4歳児と保護者
(会場:おはなしの部屋 定員:30名)

☆ちっちゃいこのおはなし会：毎月第4日曜日 11:00~
対象:3か月児~4歳児と保護者
(会場:おはなしの部屋 定員:15組)

4歳児以上のおはなし会

☆おはなし会：毎月第4土曜日 11:00~
対象:4歳児以上

☆おはなしにちようピーナッツ：毎月第2日曜日 11:00~
対象:4歳児以上
(会場:おはなしの部屋 定員:30名)

○中央図書館はじめての上映会

6月29日(日) 10:00~
「ふしゅほつぺにゆうワールド」
(会場:多目的室 定員:40名)

○中央図書館映画会 第4日曜日 14:00~

6月29日(日)
「マリー・ミー」
(会場:多目的室 定員:60名)

◇令和7年度 第2回「本好きたちの読書会」

6月21日(土) 14:00~15:30
課題本『晴れたらいいね』藤岡 陽子/著 光文社
(会場:ボランティア室 定員:20名)
☆…直接会場へお越しください…☆

◇図書館連続講座『図書館を知ろう』(前期)

第3回「特別講座 データベースの使い方 日経テレコン編」
6月11日(水) 13:00~14:00
申込み:5月21日(水) 9時から電話受付
(会場:多目的室 先着・申込制 定員:20名)

第4回「ブックコーティング体験会」

7月12日(土) 10:00~11:30
申込み:6月19日(木) 9時から電話受付
(会場:ボランティア室 先着・申込制 定員:10名)

◆中央図書館3階展示

「大集合!!○○図鑑」
5月21日(水)~7月14日(月)
(会場:中央図書館3階特設展示コーナー)

図書館ナンプレ

5	2			4	7			
		8				3		7
9	7		1	8	3		2	5
			7		4		3	
		2		1				9
7	8			6			1	2
	4			9	5			3
6	5		4				9	8
8			2		6	1		

【1】どのタテ一列にも1~9の数字が

1個ずつ入ります

【2】どのヨコ一列にも1~9の数字が

1個ずつ入ります

【3】区切られた3×3のブロックに1

~9の数字が1個ずつ入ります

4	2	8	5	6	1	7	3	9
1	5	3	9	4	7	8	2	6
7	9	6	8	2	3	5	1	4
9	4	1	7	5	2	3	6	8
3	8	5	6	9	4	2	7	1
6	7	2	1	3	8	4	9	5
2	1	7	4	8	9	6	5	3
5	3	4	2	1	6	9	8	7
8	6	9	3	7	5	1	4	2

111号の答え

館報「おうめのとしょかん」 No.112 令和7(2025)年6月発行

編集・発行/青梅市中央図書館 青梅市河辺町10-8-1

電話 0428-22-6543

ホームページ <https://www.library.ome.tokyo.jp/>

